

目次

□巻頭言 建設業界の問題.....石上立夫/1

□社団法人日本建設機械化協会の事業活動
社団法人日本建設機械化協会定款...../3
各部会・専門部会・建設機械化研究所の動き...../5

□昭和57年度官公庁の事業概要(1)
建設省関係予算の概要.....日比文男/19
第5次包蔵水力調査.....山本功/27
寒河江川電源再開発計画.....佐藤宏彦
柴田義一/33

新愛本発電所導水路工事におけるTBM掘削計画
.....杉木清谷口八朗/40
.....吉川太野島威

今市地下発電所の設計と施工.....御牧陽一/47

□随想 五十にして.....中野俊次/54

首都高速湾岸線京浜運河橋工事
.....田中幸夫古宮元雄
.....横山正齊藤良算/56

グラビヤ—京浜運河橋建設工事

ビルマ・ラングーンのツワナ橋工事概要
——ビルマ橋梁技術訓練センタープロジェクトの現場実地訓練
.....今村浩三/63

□新機種ニュース.....調査部会/70

□文献調査
構造物破壊における最適手法の選定.....文献調査委員会/74

□整備技術
メンテナンスとは何か.....整備技術部会/76

□統計
建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移
.....調査部会/78

行事一覧...../79

編集後記.....(松本・梅津)/82

◀表紙写真説明▶

UH 06-5 油圧ショベル
日立建機株式会社

最近油圧ショベルの多用途化が進み、多くの工種や作業規模に最適の機種選択ができるようシリーズの細分化が求められている。

本機は 0.7 m³ と 0.45 m³ の中間機種として、都市土木にまた地方の中規模工事に大きな作業範囲とコンパクトな車体で対応でき、新型可変ポンプ、全馬力制御システムなどの新技術と低燃費、低騒音、居住性の良さなどを加味した、フレッシュで経済性重視の製品である。

◀主要諸元▶

バケット容量.....	0.45~0.8 m ³ (標準 0.6 m ³)
全装備重量.....	15.7 t
エンジン定格出力.....	93 PS/2,200 rpm
最大掘削深さ.....	6,030 mm
最大掘削力.....	8.3 t

* * *